平成26年4月から

お知らせ

## 救急車を呼ぶべきか迷ったときの相談窓口「救急安心センター」を開設します

### 救急車を呼ぶ？病院へ行く？　迷ったときは＃７１１９に電話を！

村内の救急搬送は平成 24 年実績で 126 人ですが、その約 47％は軽症に分類されるものです。

その中には緊急性の低い通報もあり、安易に救急車を利用することは、本当に必要な人への救急医療が遅れてしまう恐れもあります。

「ご自身では判断できずに救急車を呼ぶか誰かに相談したい。」「こんな症状だけど急いだ方がいい？」「何科の病院に行けばいいの？」など、電話で医療相談のできる窓口が利用できるようになりました。

救急安心センターは、急な病気やケガで、救急車を呼ぶか、医療機関を受診すべきか迷ったときに相談できる窓口です。受付員や看護師が症状に応じて、119 番への転送や医療機関の受診案内、応急手当などの助言をいたします。（札幌市・石狩市・新篠津村が対応エリア）

※現在受診している病気の治療内容や薬の飲み方などの相談には応じられません。

**【相談の流れ】**

①救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったら「＃７１１９に電話！」

②受付員が相談内容を確認。専門的な判断が必要なときには看護師につなぎます。

③緊急性が低い場合は、「応急手当を助言」「医療機関を案内」

④緊急性が高い場合「119 番へ転送」（石狩北部消防事務組合消防司令センター）

**【救急安心センターＱ＆Ａ】**

Ｑ１：緊急性が高いと思ったときも「＃７１１９」に電話をすればいいの？

答え：「＃７１１９」ではなく「１１９」番に電話して救急車を呼んでください。緊急性が高いかどうか分からない場合や迷ったときに「＃７１１９」を利用しましょう。

Ｑ２：「＃７１１９」に電話をして、緊急性が高い症状だった場合はどうなるの？

答え：緊急性が高いと判断された場合は、石狩北部消防事務組合消防司令センターへ転送し救急車を出動します。また、緊急性が高くない場合には、状態に応じていつごろ病院に行った方がいいかアドバイスします。

Ｑ３：今受診できる病院を教えてくれるの？

答え：その時点で診察可能となっている病院をご案内します。ただし、急病の患者さんに対応中などで診察が受けられない場合もありますので、必ず事前に電話で確認してから病院に行ってください。

Ｑ４：病院でもらった薬の飲み方などは教えてくれるの？

答え：「＃７１１９」は病気やケガなどの緊急性の判断に関する相談と医療機関の案内を行っています。薬は診察結果に基づき処方されていますので、救急安心センターではお答えすることはできません。

※ダイヤル回線の方、つながらない場合は、☎ 011 － 272 － 7119 におかけください。

○問合先／役場住民課保健予防係　　☎57－2111（内線342・343）



住宅用火災警報器を設置しましょう！